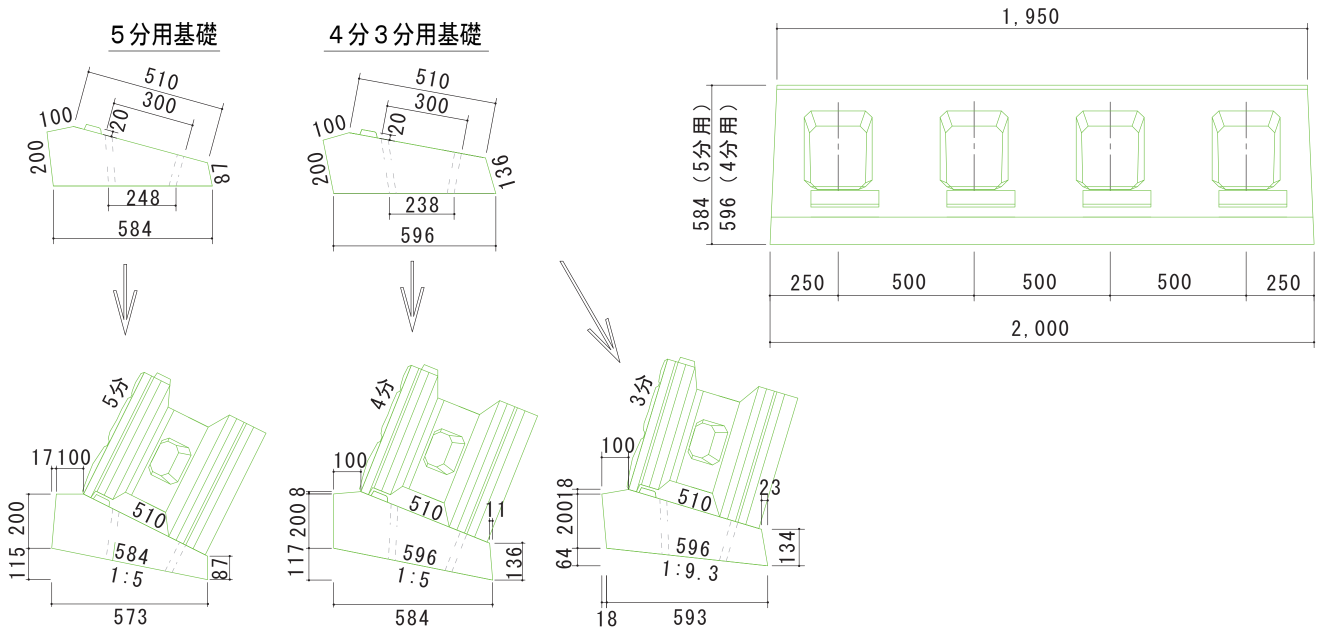
S － 08

裏型付コンクリートブロック

SKブロック

製品規格

路側用底版傾斜基礎



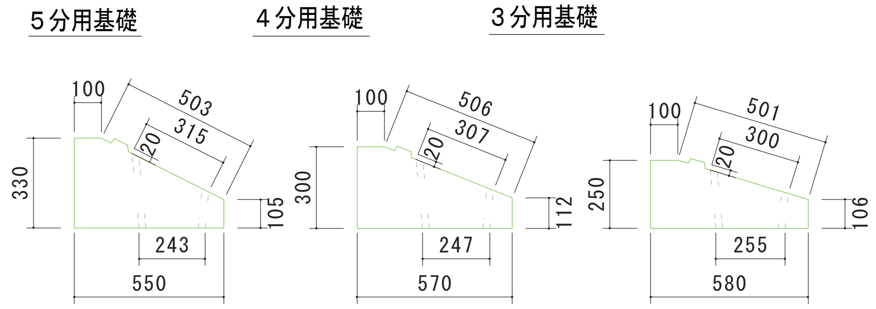
規格諸元　路側用基礎

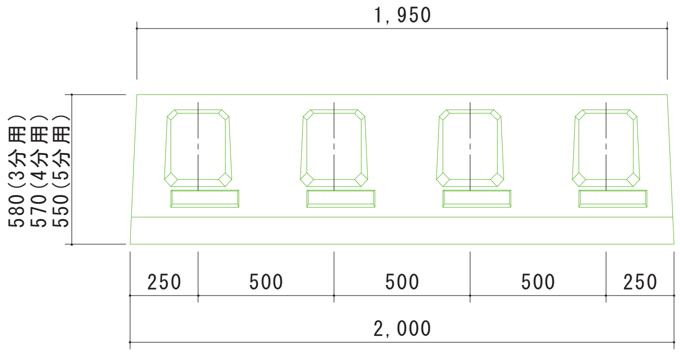
規格	主要部寸法mm	参考質量Kg	胴込量m3
3分4分基礎	L2000×W596×H200	405	0.042
5分基礎	L2000×W584×H200	352	0.037

※　参考質量・胴込量は標準タイプ(L=2.0m)です。

※　L=1.5　L=1.0もあります。

一般用水平基礎





規格諸元　一般用水平用基礎

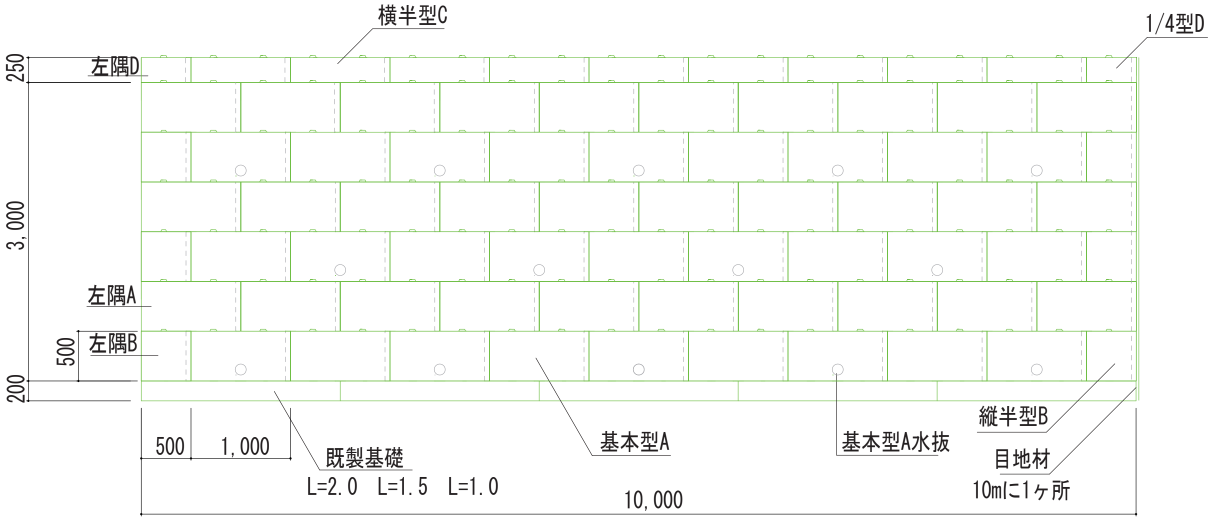
規格	主要部寸法mm	参考質量Kg	胴込量m3
3分基礎	L2000×W580×H250	421	0.041
4分基礎	L2000×W570×H300	486	0.045
5分基礎	L2000×W550×H330	505	0.046

※　参考質量・胴込量は標準タイプ(L=2.0m)です。

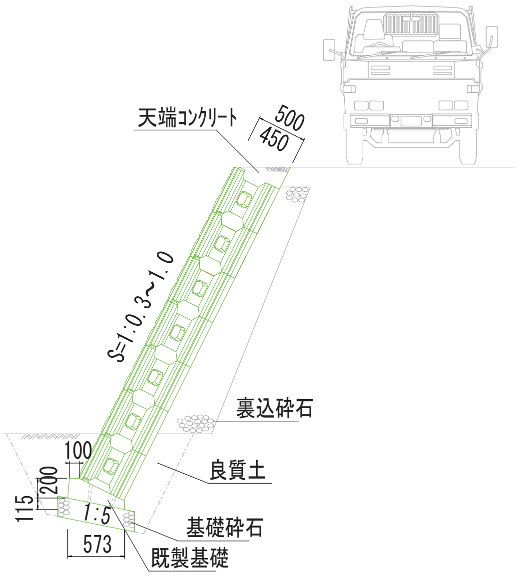
※　L=1.5　L=1.0もあります。

製品標準図

展　開　図



参考断面図



適用範囲

1. 従来間知ブロック積擁壁が適用できる下記範囲に対応
   - 法勾配3分～1割
   - 高さ5.0mまで
   - 裏込コンクリート10cm及び15cm(間知ブロック控35cmの場合)
2. 上記以外で、構造計算の結果適用可能であると判断された場合

― 適用にあたり、関係する基準およびその引用元 ―
「道路土工-擁壁工指針」　社団法人日本道路協会
「道路橋示方書・同解説　Ⅰ共通編・Ⅲコンクリート橋編」　社団法人日本道路協会
「土地改良事業標準設計図面集「擁壁工」　利用の手引き」　農林水産省構造改善局
「森林土木構造物標準設計」　財団法人林業土木コンサルタンツ
「宅地防災マニュアルの解説」　ぎょうせい

歩掛表

歩　掛　表

10.0㎡当たり

名　称	材　料	数　量
世　話　役		0.2人
ブロック工		0.8人
特殊作業員		0.4人
普通作業員		0.4人
ＳＫブロック	控え45,50cm	20個
ラフテレーンクレーン運転	25ｔ	0.4日
胴込コンクリート	18-8-40	2.46m3
諸雑費率		4.0%

1. 諸雑費には水抜パイプの材料費を含み、労務費の合計額に左表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ラフテレーンクレーンの運転は、SKブロック、胴込コンクリートの吊上げ、吊下げ作業を含む。
3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。
4. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。